



HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	その時、あなたは埋め込むか? : 討論劇で問う生体IoTを用いた健康管理の是非
Author(s)	大津, 恵実; 種村, 剛
Relation	2018年度対話の場の創造実習, 劇団DoSTEP 2018, 「その時、あなたは埋め込むか? ~討論劇で問う生体IoTを用いた健康管理の是非~」, 主催 : 北海道大学高等教育推進機構オープンエデュケーションセンター科学技術コミュニケーション教育研究部門 (CoSTEP・コーステップ), 共催 : 札幌市資料館, 上演日 : 2019年1月27日 14時~16時 会場 札幌市資料館 (旧札幌控訴院) 刑事法廷展示室, ※台本の監修は 蔵田伸雄教授 (北海道大学大学院 文学研究科 教授) による。
Issue Date	2019-01-27
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/72853
Type	learning object
File Information	tourongeki2018_flyer.pdf, 討論劇フライヤー



その時、 あなたは埋め込むか？

討論劇で問う生体IoTを用いた健康管理の是非

▲ 討論劇のあらすじ

今から十数年先の未来の日本。インターネットに接続された機器を身体に埋め込むことで、脈拍、血圧、血糖値などの生体情報を 24 時間 365 日モニタリングして、生活習慣病の予防を行うサービスが考案された。このサービスの導入を巡って、開発者と、肯定側と否定側それぞれの専門家が招集され、市民会議が開催されることとなった。新たな科学技術によって、健康に生きることを意味が問われようとしている。参加者のあなたはどのような評決を下すことになるのだろうか？

▲ 観劇のご案内

日 時 2019年 1月 27日（日） 14:00-16:00

会 場 札幌市資料館 刑事法廷展示室
札幌市中央区大通西 13 丁目（011-251-0731）

参加費 無料

申 込 観劇は自由ですが、劇後の評決ワークショップには
申込が必要です。フォームよりお申し込みください。
costep.open-ed.hokudai.ac.jp/costep/formmail/150/



主 催 北海道大学 CoSTEP 対話の場の創造実習
「劇団 DoSTEP 2018」

共 催 札幌市資料館

このイベントは、2016 年度 科学研究費助成事業 基盤研究（C）「デュアルユース概念の科学技術社会論的検討（課題番号 16K01157）」（研究代表者 川本思心）および、2018 年度 科学技術社会論・柿内賢信記念賞（実践賞）「演劇の専門家による「対話劇」を用いた「科学技術の社会実装についての熟議の場」の創出」の助成を受けています。



イベント詳細／お問合せ
costep.open-ed.hokudai.ac.jp/costep/contents/article/1906/
種村 剛 tanemura@costep.hucc.hokudai.ac.jp